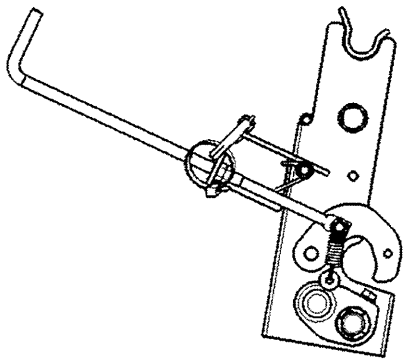
クイックヒッチキット KLE8-SH 取付要領書（ＬＥ80Ｄ用）

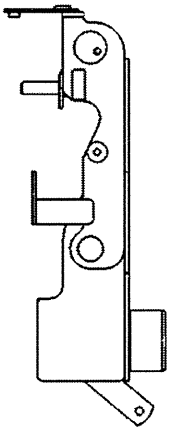
Ｎｏ 2607 3821 000

１．キット部品の確認

①



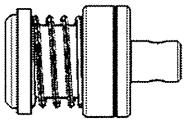
②



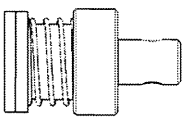
	部品名称	個数
①	ﾋｯﾁﾎﾙﾀﾞ組立品（本機側）	1

	部品名称	個数
②	ﾋｯﾁﾎﾙﾀﾞ組立品（植付部側）	1

③



④



⑤



⑥

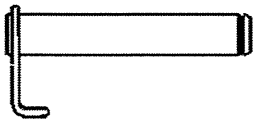


	部品名称	個数
③	ｼﾞｮｲﾝﾄ　Ｍ組立品	1
④	ｼﾞｮｲﾝﾄ　Ｐ組立品	1
⑤	ｼﾞｮｲﾝﾄﾋﾟﾝ　Ｍ	1
⑥	ｼﾞｮｲﾝﾄﾋﾟﾝ　Ｐ	1

⑦



⑧



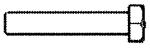
⑨



⑩



⑪

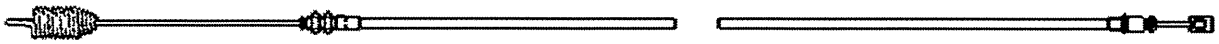


⑫



	部品名称	個数
⑦	プレート	1
⑧	シャフト	1
⑨	Ｅ　リング	1
⑩	ナット	2
⑪	ボルト	1
⑫	クレビスピン	1

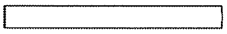
⑬



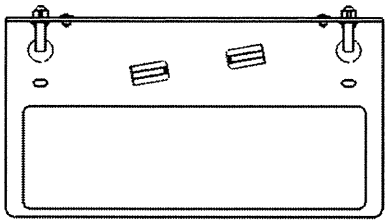
⑭



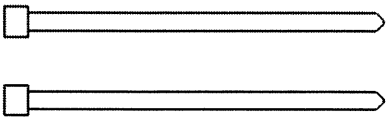
⑮



⑯



⑰

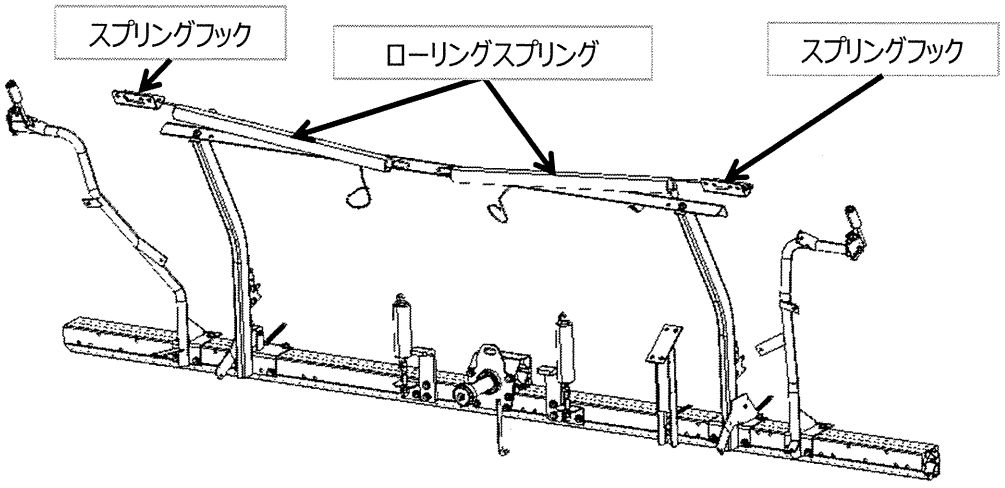


	部品名称	個数
⑬	ワイヤ A	1
⑭	ワイヤ B	1
⑮	ガイドパイプ	1
⑯	プレート組立品	1
⑰	バンド	2

	部品名称	個数
⑱	ハーネス キット（本機、植付部）	1

2．取付け前の準備

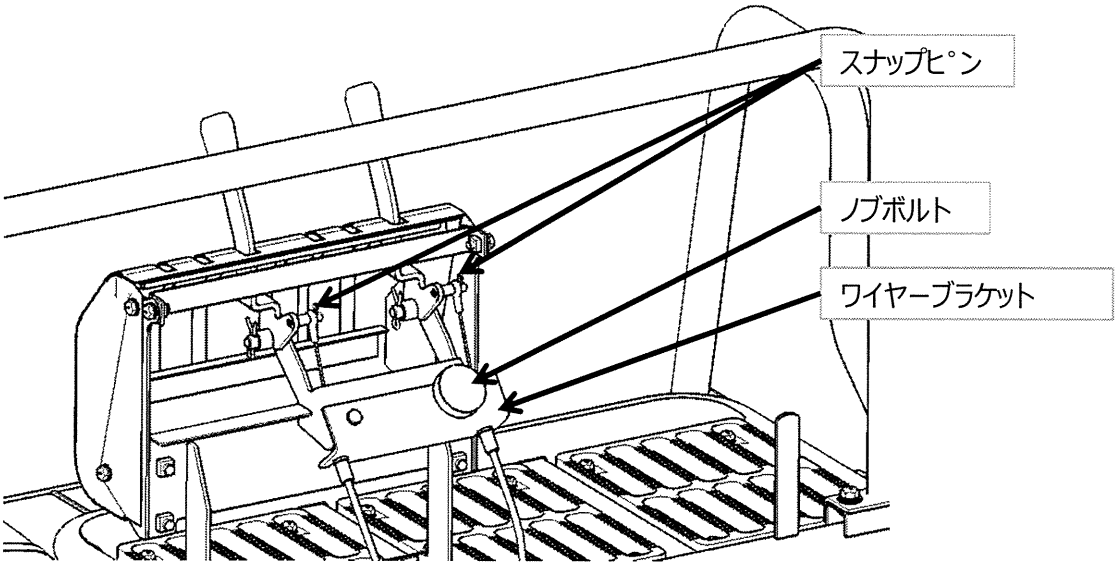
（1）機体を水平な場所に置き、エンジンをかけ、苗載台を左右いずれかの端まで移動させます。
（2）苗載台を移動させた方向のローリングスプリングを外します。
　＊この時スプリングフックの引掛けてある位置にマーキング等しておくと再度スプリングを付ける際便利です。
（3）同様に反対側のローリングスプリングを外します。



3．本機と植付部の分離

条止めワイヤーの取外し（施肥無し・ペースト施肥仕様）

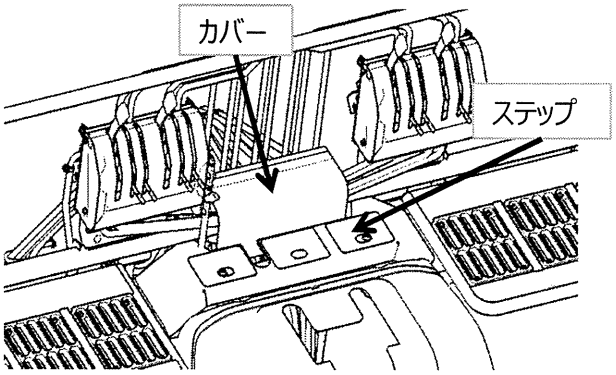
（1）条止めワイヤーのスナップﾋﾟﾝを外し、ノブボルトを緩めワイヤーブラケットを取り外してください。（左右２か所）

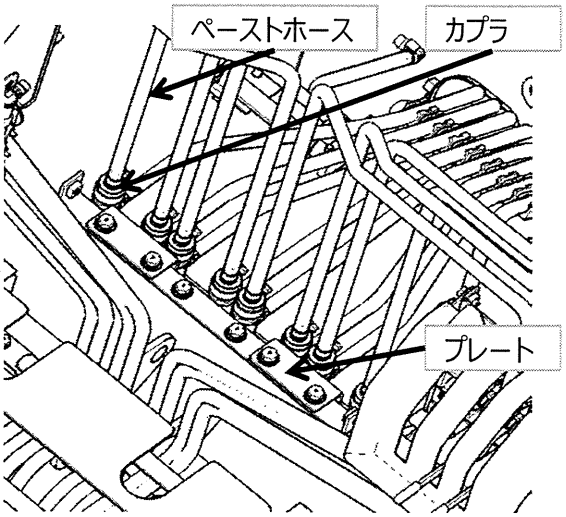


ホースの取外し（作業機でペーストを使用しない場合）

*作業機でペーストを使用する場合はフロート側のカﾌﾟﾗを外します

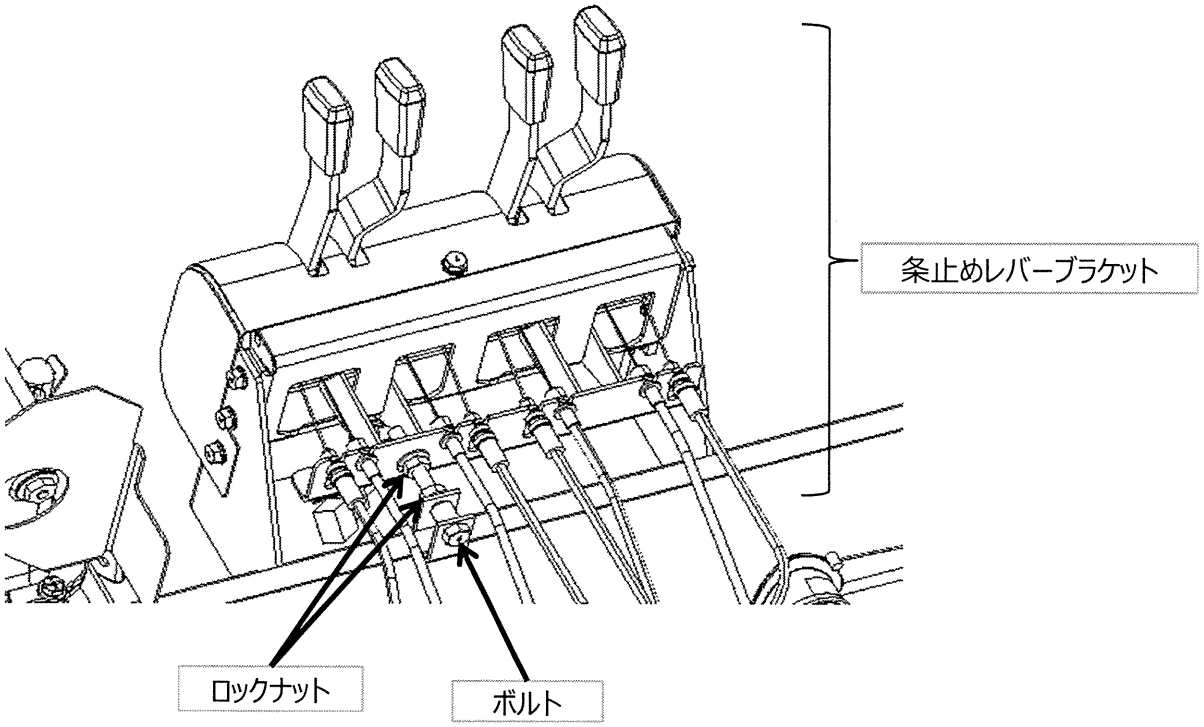
（１）ステップ、カバーを外します。
（２）ペーストホースをカﾌﾟﾗから外します。
（３）カﾌﾟﾗが取り付けてあるプレートを外します。





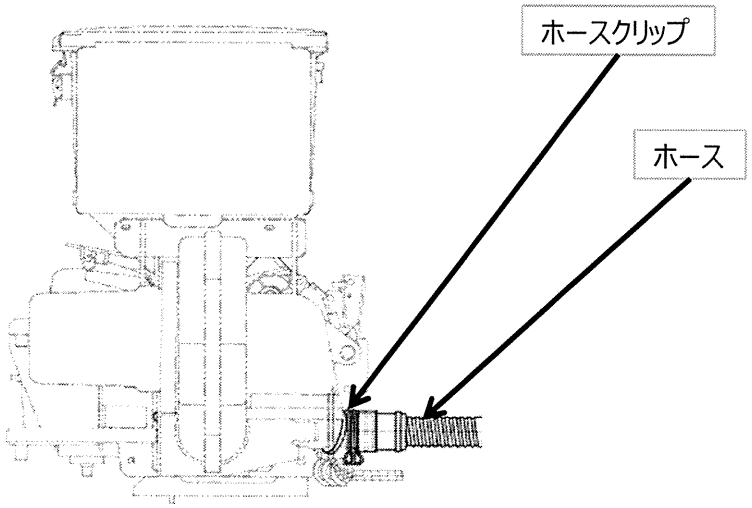
条止めワイヤーの取外し（粒状施肥仕様）

（１）ホッパーの右側を展開させて図のように条止めレバーの裏側が見えるようにします。
（２）ロックナットを緩めてから条止めレバーブラケットを固定しているボルトを外します。
（３）条止めレバーブラケットを外します。



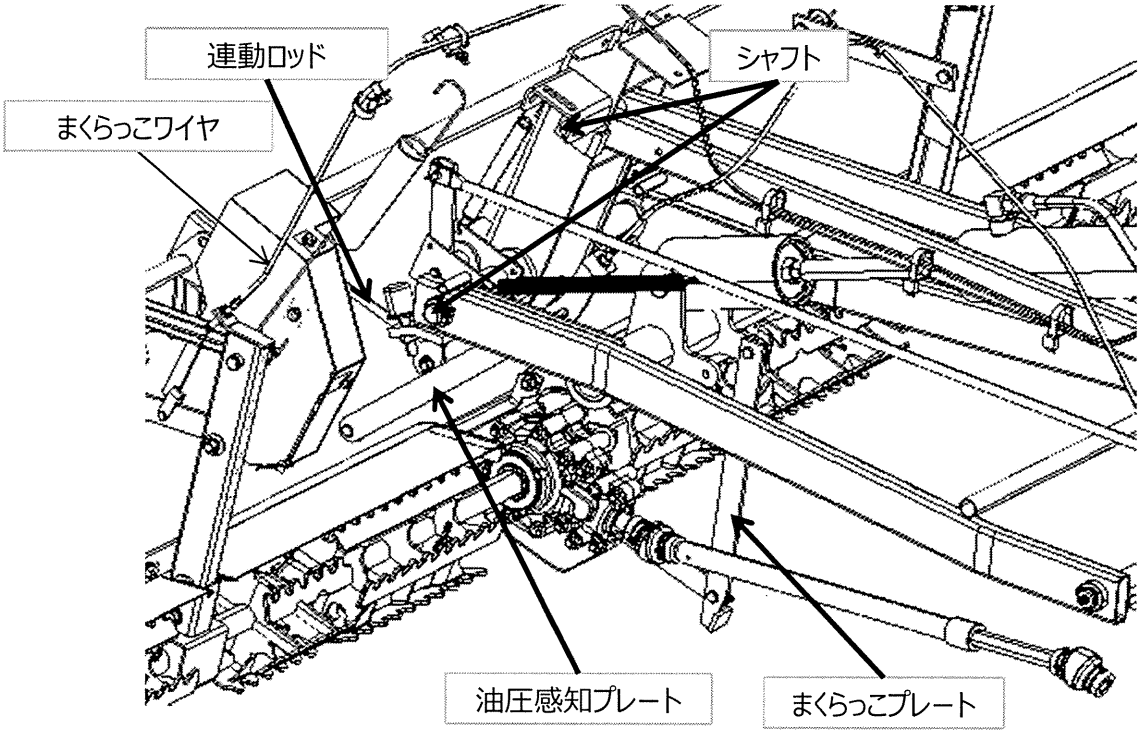
ホースの取外し（粒状施肥の場合）

（１）ホースクリップ°をずらしてからホースを外します。



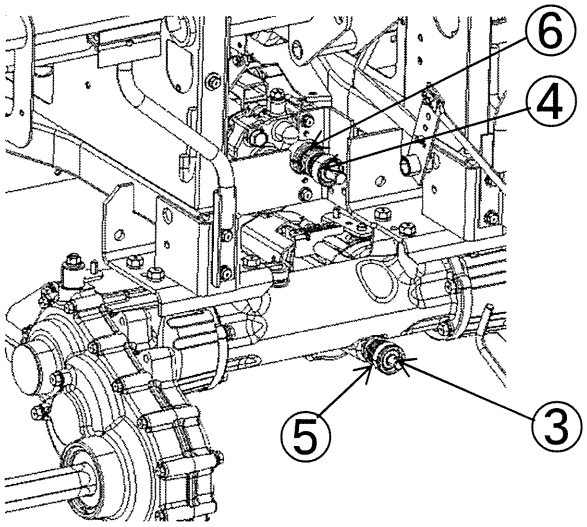
植付部側のリンクロッド、シャフト、ハーネスの取外し

（１）植付部ハーネス（ロアリンク左側）を本機側カプラより外します。
（２）連動ロッド、油圧感知プレートをフロート側で外します。
（３）まくらっこのプレート、ワイヤを外します。
（４）本機側ユニバーサルジョイント（ＰＴＯ，マクラッコ共）を外します。
（５）水平制御モーターブラケットを外します。
（６）リフタ部から支点部（上下共）シャフトを引抜きます。
（７）ワイヤ、ハーネス、リンク、ホース類が全て分離できている事を確認してから、車輪を手で回しながら本機と植付部を分離します。



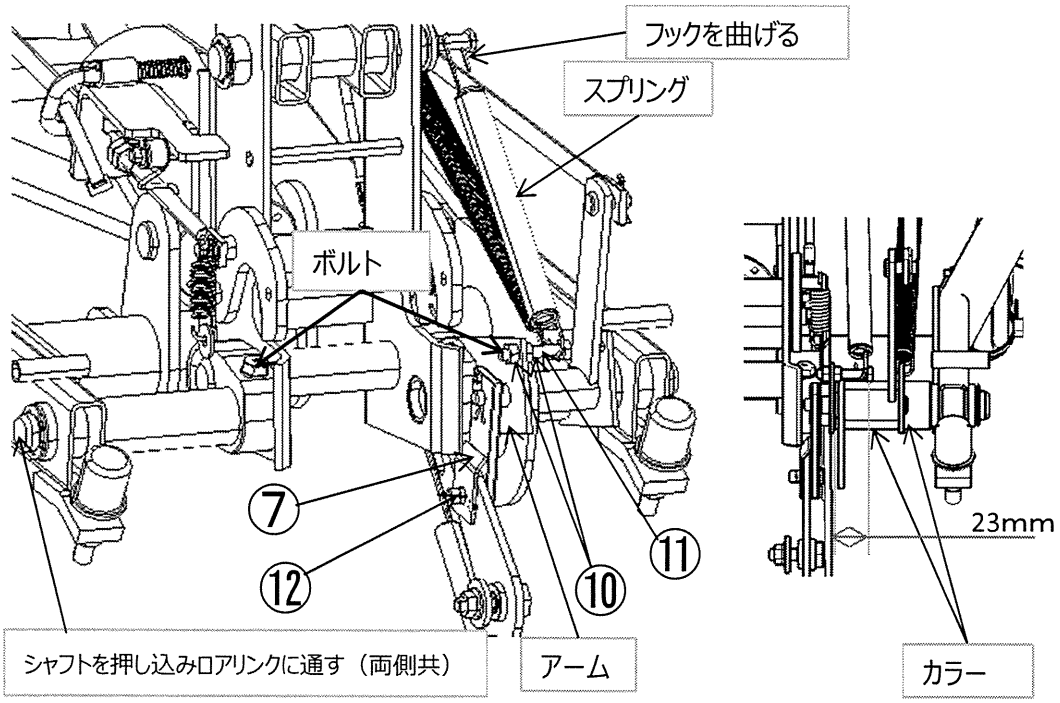
４．ジョイントの組付け

（１） ＰＴＯ、まくらっこの本機側ユニバーサルジョイントを外します。
（２） ジョイント③、④からシャフトを外し、それぞれのユニバーサルジョイントに組付けます。
（３） 本機側にヒッチ用ジョイントを組付けます。（合いマークに合わせます）



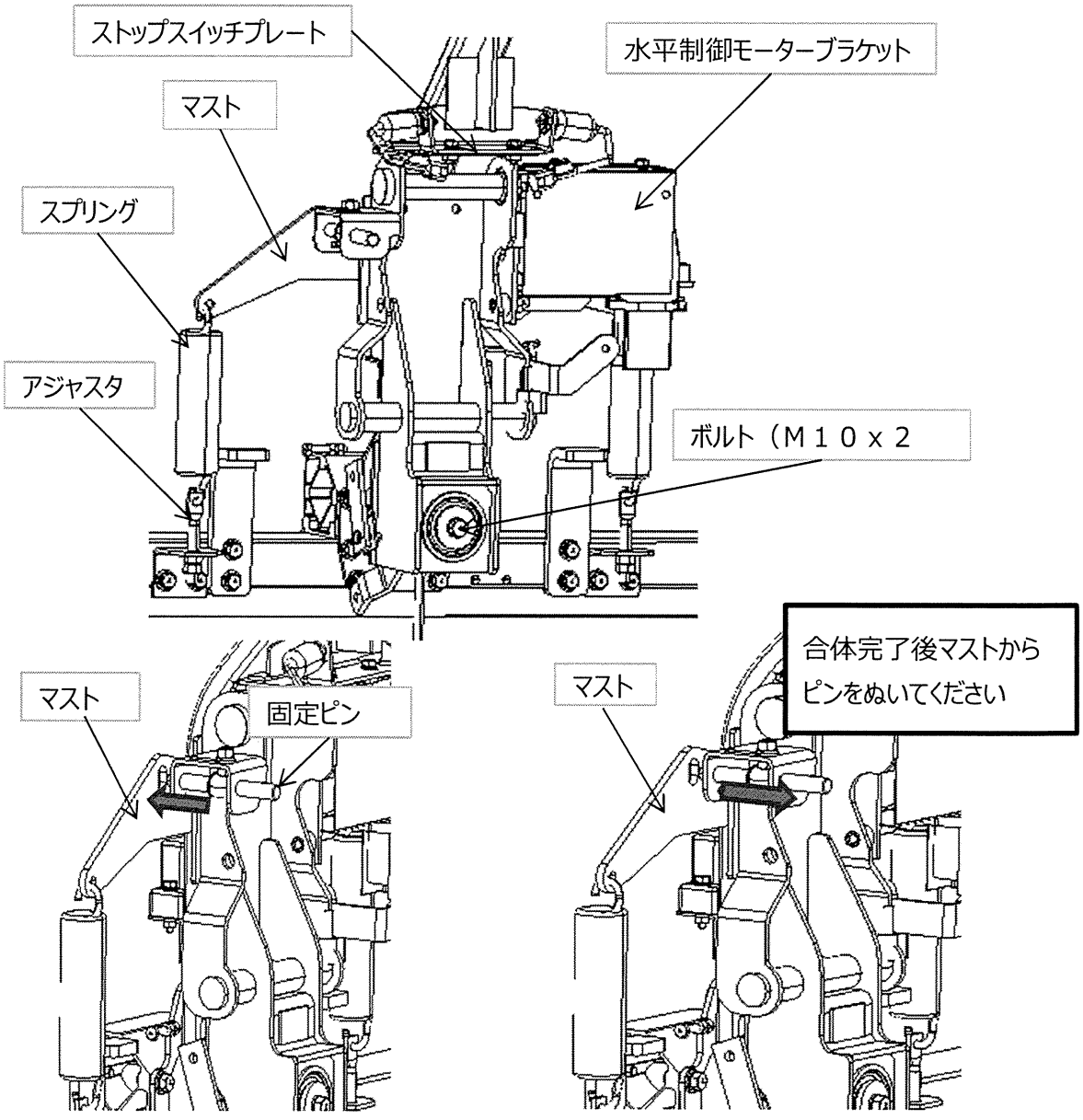
５．リンクホルダの組付け

（１） アームをホルダ゛から外し、アームにキット部品⑦、⑩、⑪、⑫を取付けます。
（２） キット部品を取付けたアームとカラー（２ケ）をヒッチ用ホルダ゛①にセットします。
（３） ヒッチ用ホルダ゛①をトップリンクとロアリンクに取り付けます。（下図ボルトを緩め、シャフトを一旦押し込み、ロアリンク穴を合わせてシャフトを通します）
（４） 図示スプリング゛は合体まではホルダ゛①側にのみ引掛け、合体後ボルト⑪側へ引掛けます。
（スプリングフックを曲げて径を小さくして外れ防止をしておくと脱落しません）



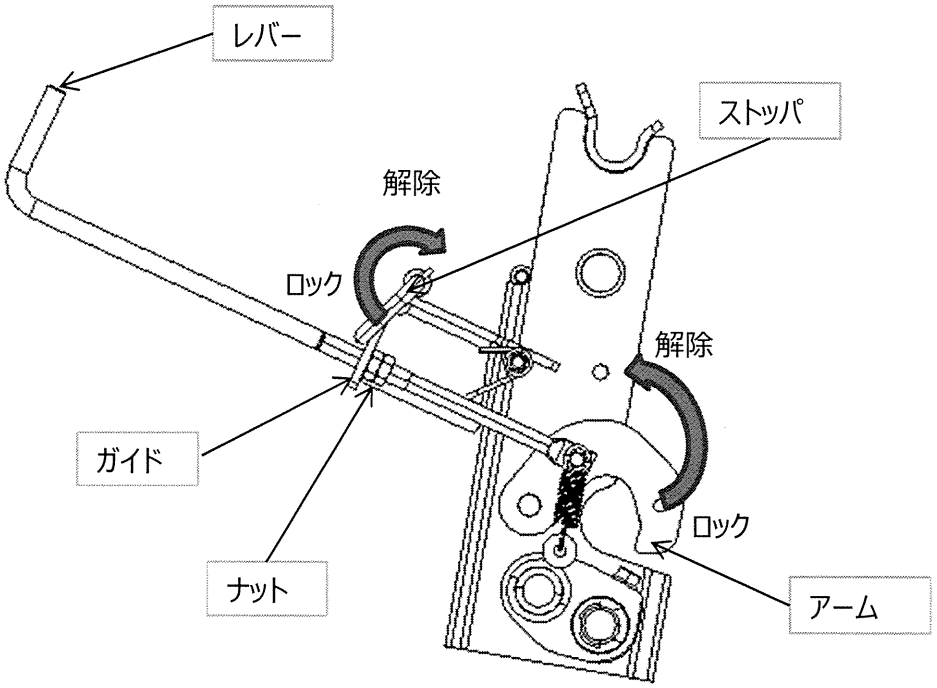
６．植付部側ホルダの組付け

（１）ステーの左右スプリングを外します。
　　＊この時アジャスタにマーキングしておくとスプリング゛を組付けるとき目安になり便利です。
（２）植付部とホルダを連結しているボルト（Ｍ１０ｘ２５）を取り外し分離します。
（３）ヒッチホルダ②にマスト、ライナを組付けます。
　　＊組付け時にマスト回転部にあるＯリング２ケが脱落していないか確認してください。
（４）ストップスイッチプレートをヒッチホルダ②に取り付けます。
　　＊ボールがありますので脱落しないように注意してください。
（５）ヒッチホルダ②を植付部支点シャフトに差込みボルト（Ｍ１０ｘ２５）で固定します。
（６）ヒッチホルダ②の固定ピンをマストの穴に差込み、マストとヒッチホルダ②を固定します。
　　＊水平制御モーターブラケットを正しい位置に組付けるための作業です。
（７）本機付きホルダ゛から水平制御モータブラケットを取り外し、ヒッチホルダ②に組替えます。
　　＊水平ブラケットの固定には上側はヒッチホルダ゛②に付属しているボルト、ワッシャを使います。
（８）ステーに左右のスプリングを取付けます。
　　＊リンクホルダ゛の傾きを少なくし本機との合体を容易にするためにアジャスタは一旦左右均等に
　　なる位置に仮付けしておきます。合体完了後マーキングの位置までアジャスタを締め込みます。

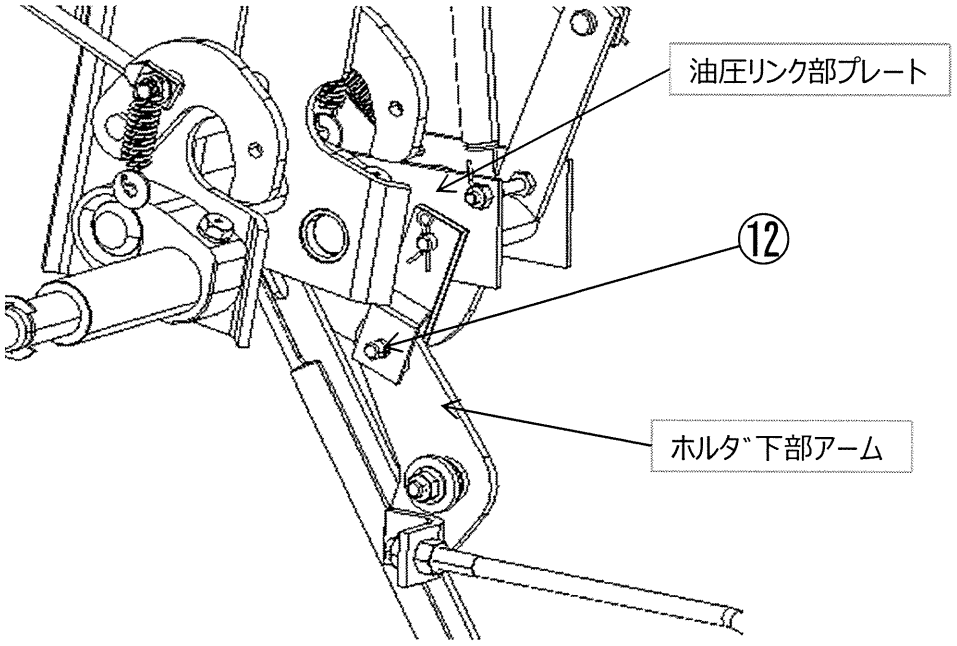


７．本機と植付部の合体

（１）植付部側のＰＴＯシャフトがリヤアクスルセンターケースの上にくるように本機を後退させます。
　　＊ヒッチをドッキングさせた後でＰＴＯシャフトはリヤアクスルセンターケースの上に移動できません。
（２）ストッパを解除し、レバーを操作してアームを解除位置にしてから、ヒッチをドッキングさせ、アームをロック位置に戻してからストッパを ロックします。
（３）レバーのナットとガイドにスキマが無いようにナットを手で締め込んだ後、ダブルナットでロックします。
（４）ＰＴＯ，マクラッコのジョイントを連結します。（合いマークに合わせます）

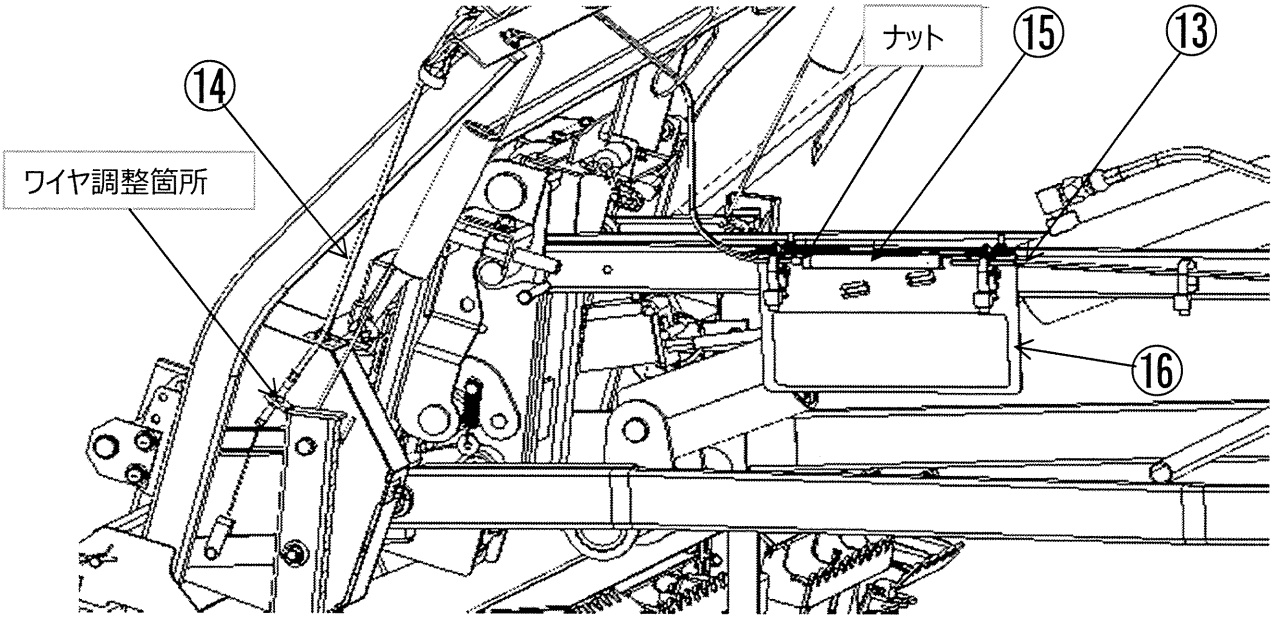


（５）本機側ヒッチホルダの油圧リンク部プレートと植付部側ホルダ下部のアームをクレビスピン⑫で接続します。
（クレビスピン⑫の抜け止めスナップピンは組換え前のものを流用してください）



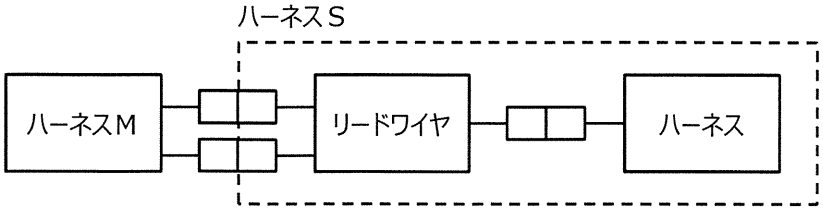
８．マクラッコワイヤの取付・調整

（１）プレート組立品⑯をアッパーリンクにバンド⑰で固定します。
（２）ワイヤＡ⑬、ワイヤＢ⑭をガイドパイプ⑮に通した後連結しナットを手で締め、ズレない様にします。
（３）マクラッコワイヤを組替える前と同様に組付けます。
（４）キーＯＮでマクラッコダイヤルを押し、マクラッコ作業状態にします。エンジンを始動し、植付部を最上昇位置まで上昇させエンジンを停止します。
（５）マクラッコローターを手で回します。ローターがロックすることなく回るまでワイヤを調整してください。スタンドを立てキーＯＮで植付部を降下させます。マクラッコ作業状態になっていることを確認しローターを手で回しロックしていることを確認してください。



9．リードワイヤ　取付

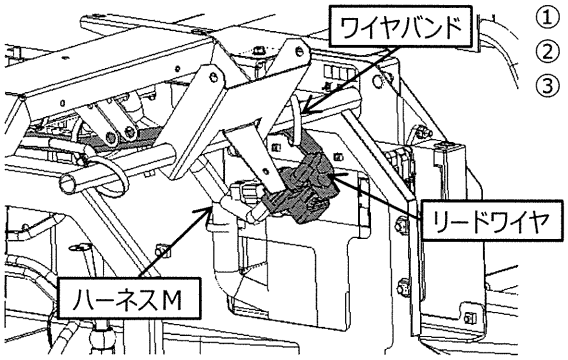
ＬＥ８０Ｄのヒッチ仕様はハーネスＳをリードワイヤとハーネス（植付部側）に分割し、作業機の着脱時はトップリンク部のコネクタを着脱します。



１．ハーネス組付け

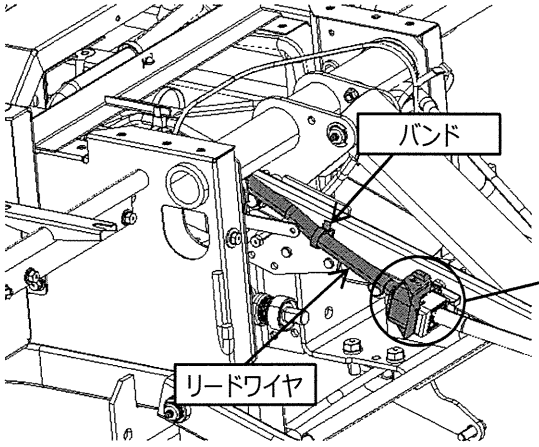
ハーネスＳを外し、ハーネスは基本的にハーネスＳを外した手順と逆の手順で植付部からトップリンク部まで組付け、ワイヤバンド等も再利用します。リードワイヤの組付け時の注意点は以下を参考にして下さい。

２．リードワイヤとハーネスMの接続

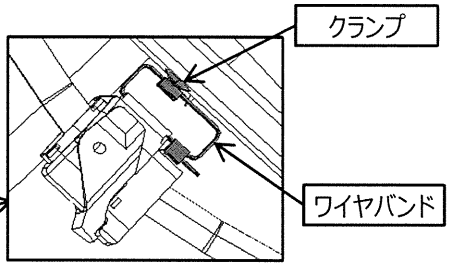


① ハーネスＳを外します。
② リードワイヤをハーネスMと接続し、ワイヤバンドで固定します。
③ ハーネスMに沿わせて、機体後方へ向かって配索します。

３．リードワイヤ固定（コネクタ固定）



① リードワイヤ付きのバンドを左図の様にトップリンクに固定します。



② クランプを左図の様にトップリンクに固定します。
③ ワイヤバンドをクランプの穴に通した後にコネクタの穴に通し、固定します。
（ワイヤバンドは左図の様に締めすぎない様、注意して下さい）

10．最後に

（1）ホース、ハーネス、油圧感知プレート、連動ロッド、まくらっこプレートを切り離した際の手順と逆手順で接続します。
（2）ボルト、ナット、バンドの締め忘れが無いかチェックしてください。